

わかすげ

題字 前院長 神 雅彦



題 野辺地病院 山田 芳松・作

わかすげの由来：菅（すげ）は、繁殖力の強い植物で、古来から当地域には、菅笠、菅畳、菅枕等々生活に欠かせない貴重なものであった。

当院の看護師寮に「わかすげ寮」と名づけられているように、将来に期待される力強さと若い菅（職員）が地域医療の確保に一層努力することから。

基本理念

- ・患者さんの意思を尊重し、信頼される医療を提供します。
- ・研鑽に励み、質の高い医療を提供します。
- ・保健・福祉と連携し、心あたたまる医療を提供します。

巻頭言

最も多い腰椎疾患～腰部脊柱管狭窄症～



医療局長
整形外科
長 沼 慎二

どこの病院でもほとんど変わりませんが、外傷を除くと、整形外科を受診する症状としては、腰痛、膝痛多く、この2つで半分近くを占めています。腰痛は中でも一番多く、自分の専門でもあることから、腰痛を生じる代表的な疾患である腰部脊柱管狭窄症について少し書きたいと思います。

数年前にみのもんたがこの疾患で手術したことで有名です。

この疾患は、その名の通り、腰の所で脊柱管^{#1}（#1：足まで走る神経の束を入れている管）が狭くなって腰痛をはじめ、下肢のしびれや痛み、下肢筋力低下、知覚障害、さらには排尿障害を生じる病気です。また、脊柱管狭窄症の代表的な症状として、間欠性跛行があります。これは歩行により徐々に下肢のしびれや痛み、脱力が生じるが、数分休むと良くなりまた歩けるようになる、というのですが、この症状は、閉塞性動脈硬化症でも同様の症状を示す場合があります。注意が必要です。

狭窄症の原因としては下記に示す主に3つがあり、これに脊椎の不安定性など動的因子も関与して症状が出現します。

1. 骨性：つまり骨がつぶれたり、ずれたりして脊柱管が狭くなる。
2. 椎間板性：椎間板内の軟骨が飛び出して脊柱管が狭くなる。（いわゆるヘルニア）
3. 靭帯性：骨同士を繋ぎ止めている靭帯が固くなったり肥厚したりして脊柱管が狭くなる。

治療は保存治療と手術治療があり、はじめに行う保存治療によっても症状の改善が得られない場合に行いますが、最終的にはあくまでも本人の意思に依ります。

保存治療としては、安静(意外に有効です!)、リハビリ(牽引、温熱、ストレッチ、筋力訓練など)、装具療法(コルセットの装着)、薬物療法、神経根ブロックなどがあり、それらを組み合わせて治療を行い

ます。薬物にも以下に示す様々なものがあり、症状に応じて使い分けています。

消炎鎮痛剤・・・痛みが強い患者に頻用される。筋弛緩薬・・・腰背筋の筋弛緩作用以外にも塩酸エペリゾンが傍脊柱筋の血流を増加させる作用がある。プロスタグランジン製剤：血管拡張作用と血小板凝集抑制作用により神経組織内の血流を改善させる。カルシトニン製剤・・・骨粗鬆症の治療薬であるが、中枢性の鎮痛作用のほか、骨格筋の血流減少と相対して馬尾血流を増加させる。ビタミン剤・・・メチル B₁₂ が坐骨神経において末梢神経を再生させる(しびれの改善)。抗うつ剤・・・慢性腰痛の患者の80%に抑うつ状態があるとされており、使用により腰痛の改善が期待される。

神経根ブロックは、症状を発現している責任部位の神経に直接痛み止めを注射するもので、かなり効果がありますが、しばらくすると症状が再発してしまうこともあります。

手術治療の適応としては、以下のことが挙げられます。

1. 保存治療を行っても効果のないもの
2. 痛みの発作が繰り返すもの
3. 痛みが激烈なもの
4. 下肢の麻痺が著明なもの
5. 膀胱直腸障害が出現しているもの

手術の基本は、“除圧”(狭窄の原因となっている骨性、靭帯性要素を切除し神経を広げること)で、狭窄が1ヶ所の場合は、約40分～1時間位で終了します。入院は10日～2週間位です。更に腰椎に不安定性がありこれが症状の原因となっている場合は、“固定”(骨内に金属を挿入し更に骨と骨の間に自分の骨を挟んで入れる)を追加することもあります。この場合は、更に1時間～1時間半位手術時間がかかります。

かつて、“腰を手術すると歩けなくなる”とおっしゃる方がおられました。今はほとんどそういうことはありません。

腰痛とともに足のしびれや痛みで悩んでいる場合は、是非一度整形外科を受診してみてください。

～新ドクター紹介～



整形外科副医長
陳 俊輔

1. 弘前大学
2. 平成16年
3. ドライブ、温泉
4. 感謝の心
5. 色々教えてもらいまして、働き易いと思います。
6. 一杯経験して、一杯勉強します。



外科副医長
井川 明子

1. 弘前大学
2. 平成16年
3. 好きなことは、おいしいものを食べてのんびりすること。
4. 基本的に、納得できないことはしない。
5. 大病院ではできなかったこと、感じなかったことなど、日々良い経験の場です。
6. 半年間ですが、がんばります。

1. 出身大学
2. 卒業年度
3. 趣味

4. 座右の銘
5. 野辺地病院の印象
6. 抱負

～最新の透視撮影装置導入～

■ デジタル透視装置 ■

当院では、最新の技術によるフラットパネル検出器（FDP）を搭載した透視・撮影システムを導入しました。撮影した瞬間に鮮明な画像が得られ、より正確に診断が行えます。

- FDP は従来に比べ画像全体に高精細な画像が得られます。
- 撮影した瞬間に鮮明な画像が得られ、
胃のレントゲン撮影をはじめとして、様々な検査に使われています。
- フィルムを必要としないため、撮影後の待ち時間も少なくなります。



～院内行事～

臨床懇話会



平成 20 年 7 月 4 日(金)

第 34 回臨床懇話会
演題 「排尿障害を含む尿路
通過障害について」

近隣の医療関係者の方々も
多数参加して盛況でした。



高校生一日看護体験

平成 20 年 7 月 30 日(水)

高校生数名が病院職員の指導を受けながら一日看護体験をしました。



敬老会

平成 20 年 9 月 12 日(金)

本館 4 階病棟において、敬老会が行なわれました。職員・ボランティアによるお芝居や踊り等、入院されている皆様に喜んでいただきました。



消防訓練

平成 20 年 10 月 24 日(金)

大型テントを設営して訓練を行いました。内部は広く簡易ベッドであれば 10 床以上設置できます。公立野辺地病院災害救援隊の方々にも参加していただきました。



クリスマス会

平成 20 年 12 月 12 日(金)

本館 4 階病棟において、クリスマス会が行われました。職員・ボランティアによるクリスマスソング演奏やサンタクロースの衣装でのダンス披露等、入院されている皆様に喜んでいただき楽しいひと時でした。



お知らせ

当院では、現在時間外・休日等に受診された患者さまで構成町村(野辺地町、横浜町、六ヶ所村)以外の方から未収金の減少を図るため診療費預かり金制度を実施しておりますが平成 21 年 4 月 1 日より、時間外・休日等に受診される構成町村(野辺地町、横浜町、六ヶ所村)の患者さま方にも診療費の預かり金とし、5,000 円を申し受けすることになりましたので、お知らせいたします。

併せて、受診の際は確認のため保険証・高齢受給者証等をお願いしておりますので、忘れずに窓口へ提示してください。

何卒、皆様のご理解とご協力をお願いします。

平成 21 年 1 月 9 日

院長



平成 21 年 2 月発行 広報「わかすげ」第 14 号
発行：北部上北広域事務組合 公立野辺地病院
〒039-3141 青森県上北郡野辺地町鳴沢 9-12

